

令和2年4月5日

令和2年度の全日本カッター競技大会の中止について

全日本カッター連盟会長 高山 久明

桜の開花が各地から伝えられる春暖の候、全日本カッター連盟所属の各大学、各校のカッター部員、関係者におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと推察いたします。

さて、この度の全日本カッター競技大会ですが、昨年12月に中国武漢で発症した新型コロナウイルスの感染が1月に入り瞬く間に全世界に感染拡大し、4月になっても終息が見えない状況となっております。折しも、日本で7月から開催のオリンピック、パラリンピック競技大会も予定では1年延期となり、5月開催の市民大会カッターレース、神戸港、横浜港での開催も中止となりました。

この度、本年の全日本カッター競技大会開催の担当をお願いしていた日本大学さんのご判断により、この5月23日(土)開催予定であった全日本大会をこのような状況に鑑み、中止することを決定した旨の連絡を受けました。全日本カッター連盟と致しましても担当校の日本大学さんのご判断を尊重し、中止することとし、関係各位にごお知らせいたします。

なお今秋予定されている東日本、西日本の新人カッター競技大会の予定について、勿論新型コロナウイルス感染の終息が条件となりますが、東日本の主幹校は防衛大学校、西日本は鹿児島大学が主幹校にて開催予定となっております。

関連の各大学、各校におかれましては、日々の練習もままならない中、また新人勧誘、獲得も通常のように行われない中、部の存続についても非常に苦心されているかと存じますが、新型コロナウイルス感染の早期終息を願いながら、皆様方各人のご健勝と、来る大会に向けて順調に練習、訓練が再開されることを祈念しております。

以上ですが、今期全日本カッター競技大会中止のお知らせまで